

## 目標達成計画

作成日: 令和2年3月11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		情報の共有及び申し送りが不十分である。	入居者の日々の生活情報の共有。	日々の生活から得られる情報をくみ取り、共有していく。	6ヶ月
2		入居者との関わり方で廃寮の足りない接し方が見られる。	入居者の意志や自尊心に配慮した関わり方を心掛ける。	配慮に欠けた関わり方が見られた際の職員間での声の掛け合い。	6ヶ月
3		支援が職員主幹となってしまう時がある。	入居者の主観と会った支援を心掛ける。	グループホームという生活の場で、入居者主幹と奈路支援を考えていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。